

みんなで知ろう、話そう、考えよう



輸入食品が  
食卓に届くまでの  
管理体制を知り、  
安全性について  
一緒に考えましょう。

# 輸入食品の安全性



カロリーベースで約6割を海外からの輸入品に頼っている日本。

今や輸入食品なくして国民の食生活は成り立たないものとなっていることから、

厚生労働省では、「輸入食品の安全性」を確保するために、様々な取組を行っています。

今回、次年度の輸入食品の監視などを効果的に行うための計画案や、輸出国での衛生確保対策について情報提供し、消費者、事業者の皆さまと意見交換を行います。



## 食品に関するリスクコミュニケーション 「輸入食品の安全性確保に関する意見交換会」

### 1. 開催日時・場所

**【東京会場】 令和2年1月28日(火) 13:30-16:20**

CIVI研修センター日本橋 N6HALL

中央区日本橋室町4-1-6 クアトロ室町ビル6F

[http://www.civi-c.co.jp/access\\_t.html#nihonbashi](http://www.civi-c.co.jp/access_t.html#nihonbashi)

2. 主 催 厚生労働省

3. 募 集 人 数 200人(先着順) **参加無料**

### 4. 内容(予定)

#### 情報提供・講演

①「輸入食品の安全性確保の取組み～令和2年度輸入食品監視指導計画(案)、最近の食品衛生行政の動きについて～」

厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品監視安全課 輸入食品安全対策室 室長 **蟹江 誠**

②「輸入食品の安全性確保の取組み～輸出国での衛生確保対策について～」

厚生労働省 医薬・生活衛生局 食品監視安全課 輸入食品安全対策室 輸出国査察専門官 **石崎 由紀**

③「輸入食品の安全・安心にかかる事業者の取り組みについて」

味の素冷凍食品株式会社 品質保証センター 品質保証部 監査グループ長 **稲葉 誠之 氏**

#### 意見交換

ファシリテーター： 公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 専門委員 **蒲生 恵美 氏**

登壇者： 上記情報提供・講演者3人に以下の1人を加えた4人

公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 消費生活研究所 主任研究員 **浅野 智恵美 氏**

### 5. 参加のお申し込み期限 **令和2年1月17日(金)**

○ 申込方法(Web・電子メール・FAX)は裏面をご覧ください。

○ 規定人数に達した場合、申込締切日より前に募集を締め切ることがありますので、ご了承下さい。

○ 幅広くご参加いただく観点から、同一団体からの複数名の参加はご遠慮いただく場合があります。

### 6. そ の 他

○ 本意見交換会では、意見交換でのご発言内容などを、ホームページで公開します。また、参加者の写真や映像が配信・報道される可能性があります。



本件に関する  
お問合せ先

厚生労働省 医薬・生活衛生局 生活衛生・食品安全企画課 リスクコミュニケーション係 担当：濃野  
電話番号：03-5253-1111 (代表) 内線2493 住所：〒100-8916 東京都千代田区霞ヶ関1-2-2

